

世田谷版気候市民会議 (2024年度実施)

第2回 暮らしの脱炭素化について考えよう！

2025 年 2 月 16 日 (日) 13:00 ~ 16:30

世田谷区立教育総合センター 研修室 (たいよう)

開 会

【会議のゴール】

- ✓ 「脱炭素化しながらも暮らしやすい世田谷区」の実現に向け、身近な暮らしの脱炭素化のための行政の取り組みを「政策提言」としてまとめます。

【成果の活用方法】

- ✓ 提言の内容を精査したうえで、「家庭部門脱炭素化ロードマップ」に反映するとともに、区民全体への波及を狙います。



- ✓ 区長になったつもりで検討してみましょう！

第1回

気候危機についての理解を深めよう！



第2回

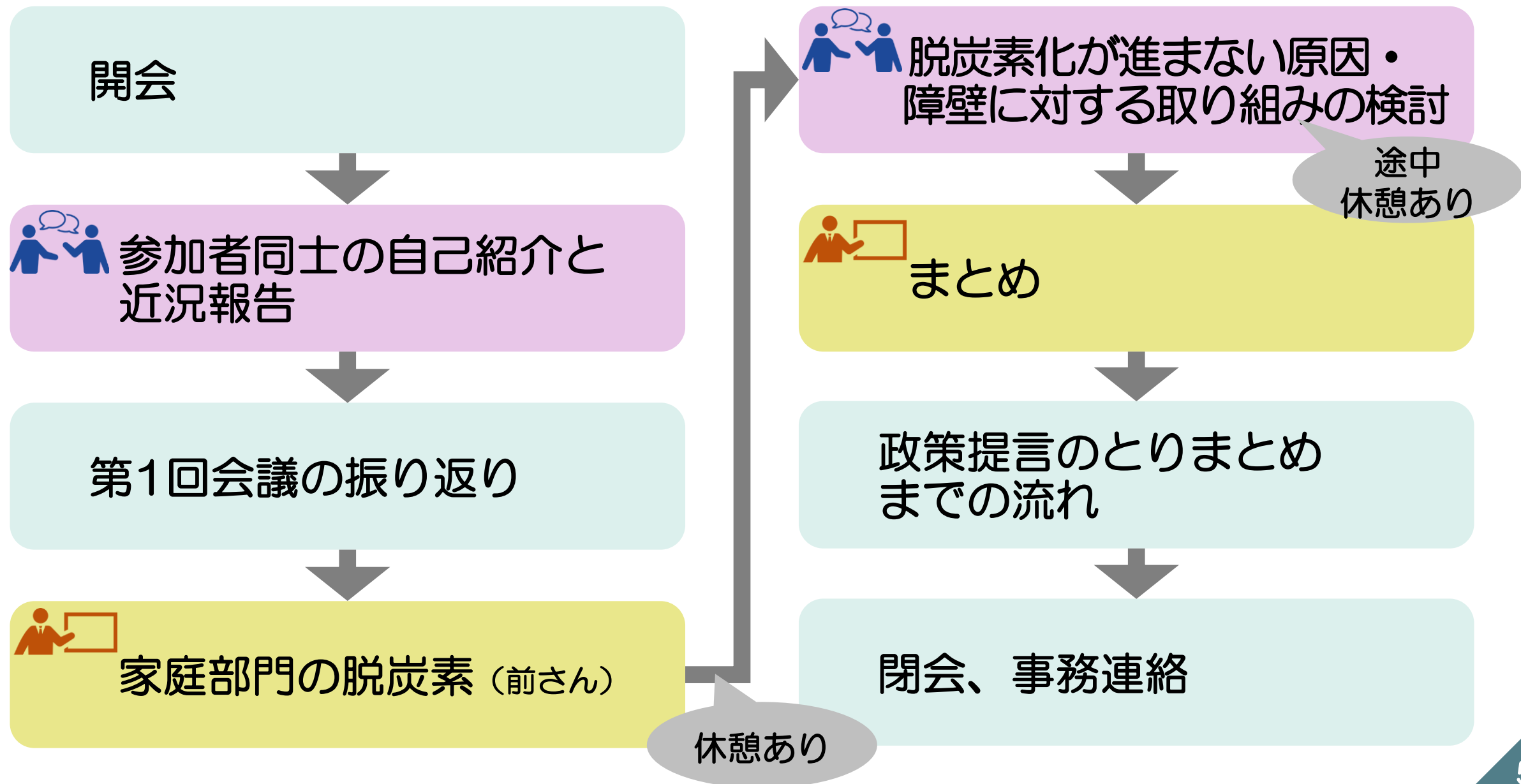
暮らしの脱炭素化について考えよう！



第3回

区への政策提言をとりまとめよう！

※ 全3回の流れは、今後、変更となる場合があります。





参加者同士の 自己紹介と近況報告

自分のカーボンフットプリントを計測してみる

じぶんごとプラネット

気候変動を じぶんごとにする

脱炭素で持続可能な未来のために、ひとりひとりが今の生活スタイルの気候変動への影響を知り、小さなことから一つずつアクションを起こす。こうして「じぶんごと」の輪が広がっていきます。



<https://www.jibungoto-planet.jp/>

出典：じぶんごとプラネットWEBサイト

覚えていますか？ 本日までの宿題

質問に答えると
カーボンフットプリント量がわかる



住居



約10問



食



約6問



移動



約7問



モノとサービス



約8問

識別ID:

脱炭素アクションをみる

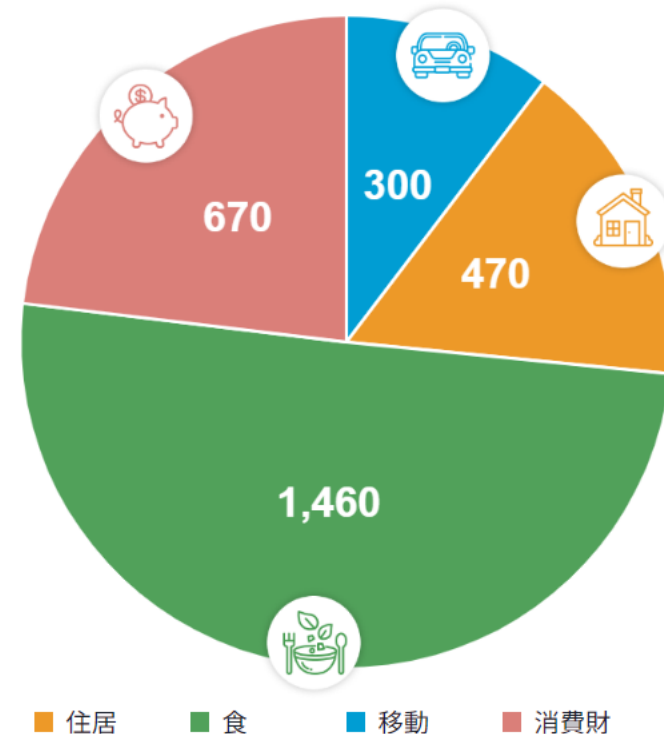


社会へ働きかけるには



あなたの1年間の
カーボンフットプリント量

2,900
kg CO₂e



出典：じぶんごとプラネットWEBサイト

【お話頂く内容】

- ✓ 呼ばれたいお名前
- ✓ 会議に参加して変わったこと（又は宿題についての感想）
など

【順番・時間】

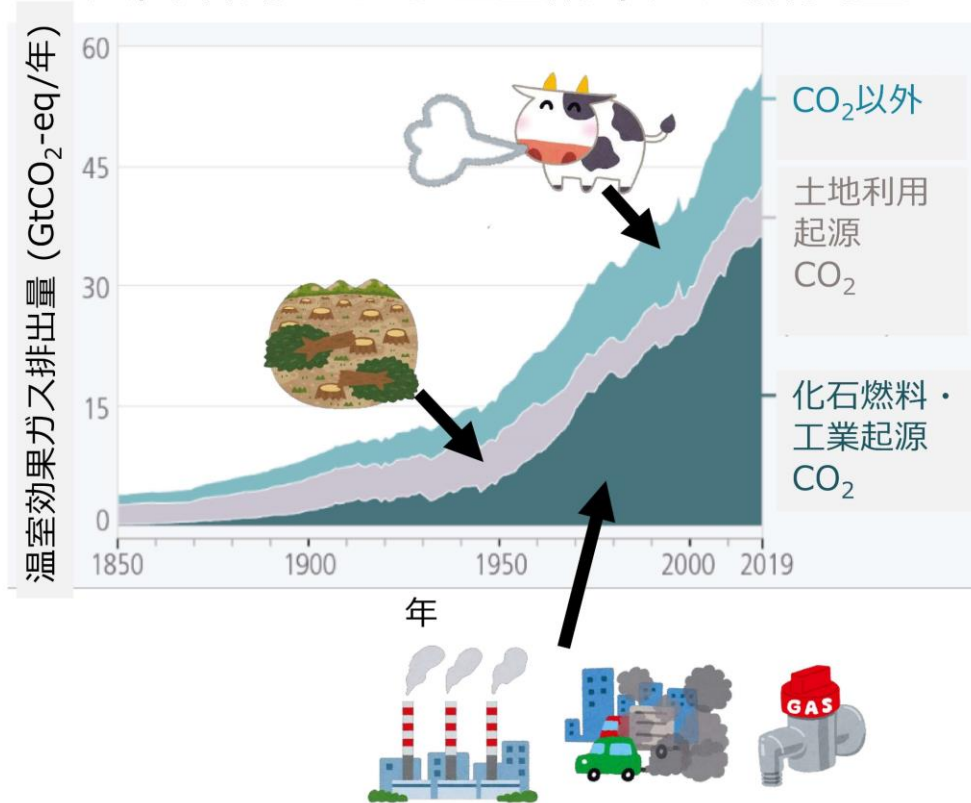
- ✓ ファシリテーターから順に時計回り
- ✓ 1人1分程度

終了時刻
13:15

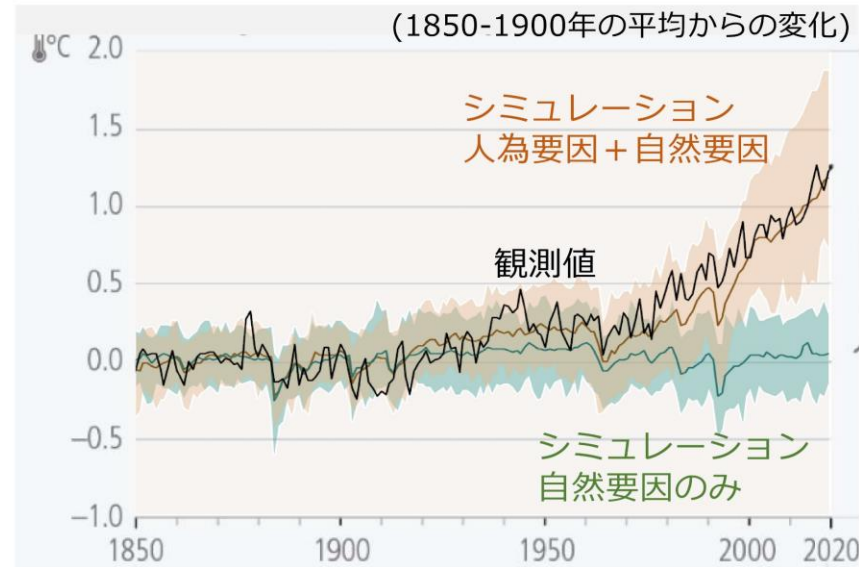
第1回会議の振り返り

人間の影響による温暖化には「疑う余地が無い」

人間活動による温室効果ガス排出量



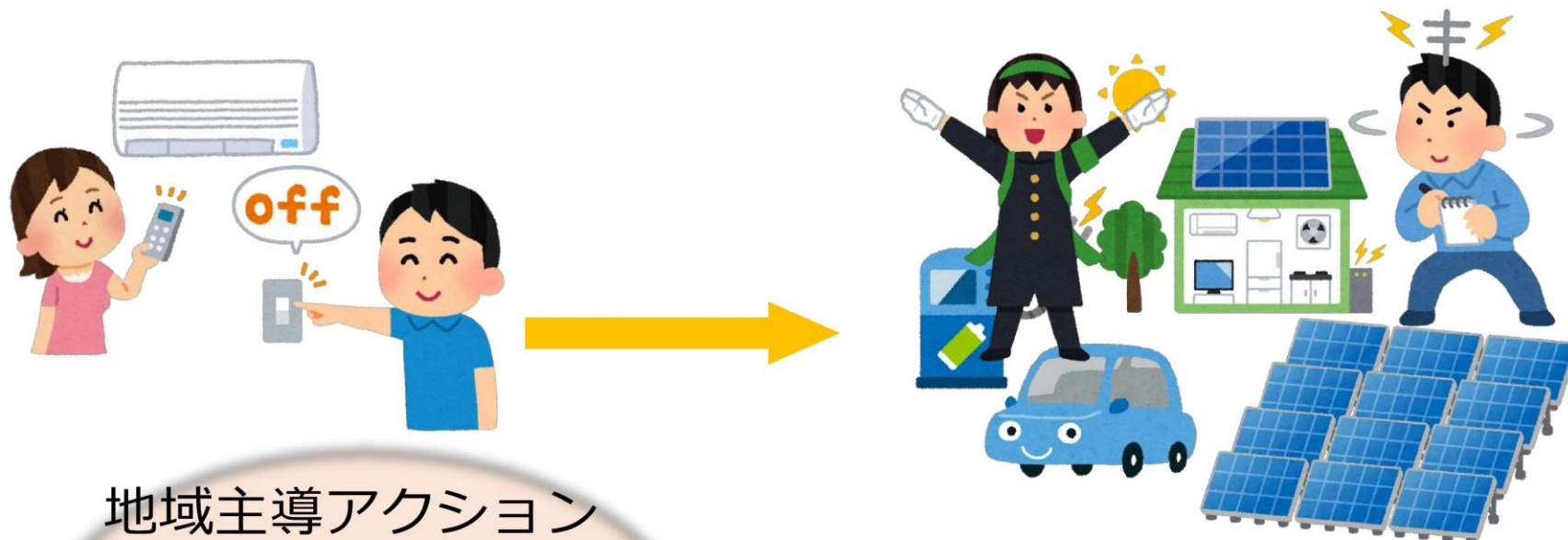
産業革命前からの世界平均気温変化



(IPCC AR6 SYR, Longer Report Fig.2.1a,c)

4

「わたしたちにできること」



地域主導アクション

- ・ 国に先駆けた対策
- ・ 地域の人々の声の反映
- ・ 地域課題との同時解決
- ・ 魅力的な地域づくり

- ・ 対策が必要なことを理解する
- ・ 対策が進むことに賛成する
- ・ 進め方に疑問があれば意見を言う
- ・ 対策が進まなければ声を上げる

12

【意見・質問の概要】 ※配付資料2「アンケート結果」より一部抜粋・編集

- ✓ CO₂削減目標は緑化推進とも関係しますか。
- ✓ 効果は期待できますか。

【回答】 ※江守さんより

- ✓ 植林や森林管理による森林のCO₂吸収促進は、大気中CO₂濃度を抑制する手段の一つです。
- ✓ ただし、外来種の単一種を大規模に植林するような方法だと生物多様性に悪影響がある、森林火災によって蓄えた炭素が放出する可能性がある、といった点に注意が必要です。

【意見・質問の概要】 ※配付資料2「アンケート結果」より一部抜粋・編集

- ✓ 近年のインバウンドによる経済成長を目指す方針は排出量削減と両立可能でしょうか。または脱成長は不要でしょうか。

【回答】 ※江守さんより

- ✓ 経済活動と関係して排出量が減っているのは、主に鉄鋼業、化学工業などの工業生産量の減少によるものと理解しています。観光などのサービス業によって経済を活性化することは、相対的には排出量の増加につながりにくいと思います。
- ✓ 「脱成長」は、それが何を意味するかによりますが、特に富裕層の過剰消費を計画的に抑制すべきという議論には個人的に説得力を感じます。ただし、そのような制度を作るとは政治的なハードルが高いです。

身近な暮らしの脱炭素化のための4つのミッション

世田谷版気候市民会議

ミッション① 太陽光発電設備の設置

2050年
目標

既存住宅において最大限太陽光発電設備が設置されている

ミッション② 再生可能エネルギー電力への切替え

2050年
目標

全ての家庭で再生可能エネルギーの電力が使われている

ミッション③ 住宅の省エネ改修

2050年
目標

区内の全ての住宅が家族の健康に資する省エネな建物に改修されている

ミッション④ 脱炭素行動変容

2050年
目標

日常の様々な場面※で、環境負荷が意識されており、行動につながっている

※移動・消費・レジャーなど

【意見・質問の概要】 ※配付資料2「アンケート結果」より一部抜粋・編集

- ✓ 2030年のCO₂削減目標を達成するために、4人家族の一戸建てで達成する必要のある具体的取り組みの程度を知りたいです。
- ✓ ペロブスカイト太陽電池のコストが下がり、家庭でも普及すると期待しています。今太陽光発電設備を設置するより、もう少し待ってペロブスカイト太陽電池を設置した方が良いでしょう。
- ✓ 窓にポリカーボネートの板をはめ込む場合と内窓を設置する場合、室内の温度にどの程度差がでるものでしょうか。
- ✓ まだ使える家電を廃棄することよりも、省エネ家電に買い換えることのメリットの方が大きいのでしょうか。



- ✓ 後ほど、前さんに講演のなかで回答いただきます。

ミッション① 太陽光発電設備の設置に関する問題点とその原因・障壁

1. 太陽光発電のメリットや意義を知らない人が多い

- ✓ 関心がない、設置しなくても特に困っていない
- ✓ メリットや意義を知る機会が少ない
- ✓ 必要な人に情報が届いていない
- ✓ 高齢者にはメリットや意義を理解できない

2. 太陽光発電の負の側面を過大に感じている人が多い

- ✓ SNSなどの情報に流されている、思い込んでいる
- ✓ 環境に対するメリットとデメリットを比較する情報が不足している
- ✓ 誰に教えてもらえば良いか分からない

3. メリットや意義を知っていても設置に向けて動き出そうとしない人が多い

- ✓ みんながやっていない（同調）、設置した人が近くにいないので不安
- ✓ 宣伝が不足している、必要な人に届いていない
- ✓ 手間がかかる、時間がない
- ✓ 設置に向けた手続きなどが分からない、助成制度の情報が分かりづらい
- ✓ 家や自動車の購入などを見据えたときに、どのタイミングで設置すれば良いか分からない
- ✓ 初期費用が高い
- ✓ 家計の収支が読めない（固定価格買取終了後など）
- ✓ 暴風雨による破損などのリスクやメンテナンス費用が不安

4. 設置に向けて動き出しても自分に合う条件の製品やサービスを見つけられない人が多い

- ✓ 自分だけでは決められない、自分に決定権がない
- ✓ 相談窓口がない、インターネットの情報だけでは不安
- ✓ 信頼できる業者かどうか見分けられない
- ✓ 強度の問題で古い家に設置できない
- ✓ 南向きの屋根面積が小さくて設置できない
- ✓ 良いデザインの製品が見つからない
- ✓ 集合住宅に設置できる製品やサービスがない

ミッション② 再生可能エネルギー電力への切替えに関する問題点とその原因・障壁

1.再エネ電力の内容や意義を知らない人が多い

- ✓ 関心がない、今のままでも困っていない
- ✓ 必要な人に情報が届いていない
- ✓ 電力プランを切替えられることを知らない
- ✓ 再エネ電力に関する情報が不足している、教育ができていない
- ✓ 価格面だけが強調されていて電力の価値に気づかない

2.再エネ電力の負の側面を過大に感じている人が多い

- ✓ SNSなどの情報に流されている、思い込んでいる
- ✓ 環境に対するメリットとデメリットを比較する情報が不足している
- ✓ 少しでも負の側面があるとその行動を選択することができない（完璧主義）

3.内容や意義を知っていても切替えに向けて動き出そうとしない人が多い

- ✓ 自分が切替えなくてはいけない理由が分からない、きっかけがない
- ✓ 宣伝が不足している、必要な人に届いていない
- ✓ 手間がかかる、時間がない
- ✓ 切換えに向けた手続きなどが分からない
- ✓ 金銭的なメリットがない

4.切替えに向けて動き出しても自分に合う条件の電力プランを見つけられない人が多い

- ✓ 自分だけでは決められない、自分に決定権がない
- ✓ 新しい事業者への不信感がある（潰れないか）
- ✓ 事業者やプランの選択方法が分からない、多すぎて比較検討できない

ミッション③ 住宅の省エネ改修に関する問題点とその原因・障壁

1. 省エネ改修のメリットや意義を知らない人が多い

- ✓ 関心がない、改修しなくても特に困っていない
- ✓ メリットや意義を知る機会が少ない
- ✓ 必要な人（高齢者等）に情報が届いていない

2. メリットや意義を知っていても改修に向けて動き出そうとしない人が多い

- ✓ 現状維持が楽、切実感が少ない、我慢することになっている
- ✓ 宣伝が不足している、必要な人に届いていない
- ✓ 手間がかかる、時間がない
- ✓ 改修に向けた手続きなどが分からない
- ✓ 費用が高い、見積もりに不安がある
- ✓ 工事に時間がかかるイメージがある
- ✓ 家や設備の耐用年数に不安がある
- ✓ メリットとデメリットを比較する情報が不足している

3. 改修に向けて動き出しても自分に合う条件の工事内容やサービスを見つけられない人が多い

- ✓ 相談窓口がない
- ✓ 信頼できる業者かどうか見分けられない、情報が多すぎて比較検討できない
- ✓ 集合住宅や賃貸に住んでいる人が改修する方法がない

ミッション④ 脱炭素行動変容に関する問題点とその原因・障壁

1. 気候変動問題に懐疑的、楽観的な人が多い

- ✓ 自分ごととして捉えられていない、自分にどのような影響があるかイメージできない
- ✓ 自分だけ良ければ良いと思っている、将来のことを考えていない
- ✓ SNSなどの情報に影響されている
- ✓ 正論につかれてしまっている
- ✓ 気候変動問題に関する情報が不足している、情報が届いていない
- ✓ コミュニティが断絶し、話し合う機会が少ない

2. 気候変動問題を正しく理解していても脱炭素行動の具体的な内容や効果を知らない人が多い

- ✓ 取り組みの内容や、コストと効果を比較する情報が不足している、情報が届いていない
- ✓ 成功事例に関する情報が不足している、情報が届いていない

3. 内容や意義を知っていても切替えに向けて動き出そうとしない人が多い

- ✓ 自分一人が行動しても変わらないと思っている
- ✓ 他に優先することがある、行動に移すきっかけがない
- ✓ 手間がかかる、時間がない（タイムパフォーマンスが重視されている、格差や貧困の問題がある）
- ✓ コストに見合わない（コストパフォーマンスが重視されている、格差や貧困の問題がある）
- ✓ 情報が多すぎて行動に移せない、信頼できる機関からの情報が分かりづらい

4. 行動しようとしても自分に合った脱炭素行動を見つけられない人、できる行動が限られる人が多い

- ✓ 情報収集する方法を知らない、どういう選択肢があるのかが分からない
- ✓ 個人のライフスタイルによってできる行動が限られる
- ✓ コミュニティが断絶し、話し合う機会が少ない
- ✓ 支援制度等の情報が不足している、分かりづらい



家庭部門の脱炭素 (前さん)

スライド切り替え

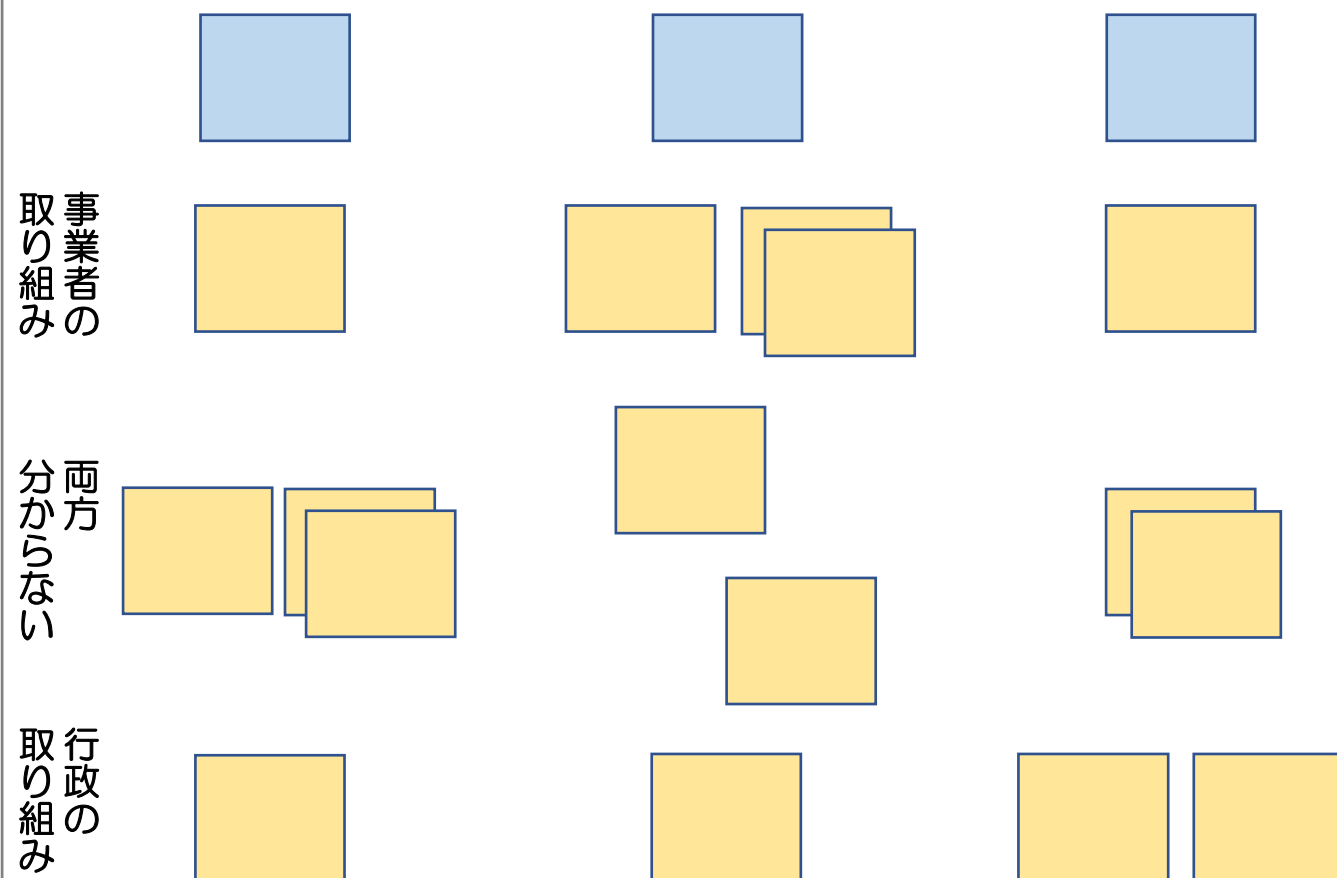
質疑応答 (5分間)

**休憩
(13:50まで)**



脱炭素化が進まない 原因・障壁に対する 取り組みの検討

太陽光発電1グループ



■ 脱炭素化が進まない
原因・障壁

■ 原因・障壁に対する
取り組み

ポイント

事業者と行政、どちらの取り組みかが分かるように貼る
(両方又は分からないものは真ん中でOK!)

【まずは個人で】

①脱炭素化が進まない原因・障壁に対する取り組みを考える

- ✓情報の伝え方の工夫？
- ✓本人へのメリットを提示？
- ✓助成制度？
- ✓リスクへのサポート？

など

②考えたら、その内容をふせんに書き、模造紙に貼る

- ✓1枚にひとつずつ書く
- ✓伝えたいことが分かるように書く（例：●●を▲▲する）
- ✓似たような取り組みが出てきたら近くに貼る

【次はグループで】

③自由に意見交換する

- ✓いろいろな人の意見を聞きながら、取り組みを膨らませていく
- ✓追加したい取り組みがでてきたらふせんに書いて貼る

④最後にふせんの位置などを整理する

- ✓原因・障壁と取り組みの対応が分かるように整理する
- ✓事業者と行政、どちらの取り組みかが分かるように整理する
(両方又は分からないものは 真ん中でOK！)

- ✓ 対話はキャッチボール。
短く話そう、よく聴こう！
- ✓ 途中で遮らない。最後まで聴こう！
- ✓ 違って当然。違いこそ可能性！
- ✓ 寄り道もOK！
でも、何の話し合いが忘れずに。



【まずは個人で】

- ①脱炭素化が進まない原因・障壁に対する取り組みを考える
- ②考えたら、その内容をふせんに書き、模造紙に貼る
 - • 併せて15分

【次はグループで】

- ③自由に意見交換する
 - • 約50分



まずはここまで

事業者と行政の取り組みが洗い出された状態

本日の
ゴール

前半終了時刻
15:00

**休憩
(15:10まで)**

【まずは個人で】

- ①脱炭素化が進まない原因・障壁に対する取り組みを考える
- ②考えたら、その内容をふせんに書き、模造紙に貼る
 - • 併せて15分

【次はグループで】

- ③自由に意見交換する
 - • 約50分

中間講評、質問の受付と回答

【後半】

- ③自由に意見交換する（続き）
 - • 約40分
- ④最後にふせんの位置などを整理する
 - • 約5分

事業者と行政の取り組みが洗い出された状態

本日の
ゴール

終了時刻 16:10

グループワークの結果の共有

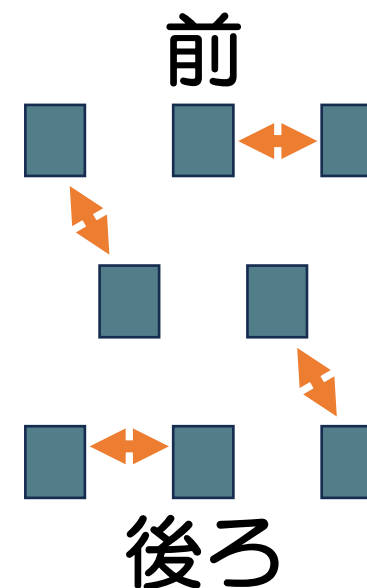
【準備する】

- ①模造紙を見やすいように置く
- ②丸シールを持つ

【他のグループを回る】

- ③同じミッションのグループに移動して模造紙を眺める
 - ✓2分を目安に（合図します）
- ④共感したところ、重要だと思ったところにシールを貼る
 - ✓1人3枚まで

移動する場所





まとめ (前さん)

政策提言の とりまとめまでの流れ

全3回のグループワークと政策提言の関係

第1回

身近な暮らしの脱炭素化に関する問題点とその原因・障壁

第2回

原因・障壁に対する取り組み

第3回

取り組みを拡大波及させるためのロードマップ（工程表）

政策提言

- ✓ 原因・障壁
- ✓ 取り組み
- ✓ ロードマップ

政策提言のといまとめまでの流れ

世田谷版気候市民会議

参加者

事務局

第1回会議（1/26）

第2回会議（2/16）

第3回会議（3/2）

政策提言（案）の作成

書面での確認（3月中旬）

政策提言の修正

提言書（完成）⇒世田谷区へ提出

閉会、事務連絡

第1回

気候危機についての理解を深めよう！



第2回

暮らしの脱炭素化について考えよう！



第3回

区への政策提言をとりまとめよう！

次回

※ 全3回の流れは、今後、変更となる場合があります。

第3回テーマ

区への政策提言をとりまとめよう！

【日 時】

2025年3月2日（日）

13:00～16:30（12:40受付開始）

【場 所】

世田谷区立教育総合センター 研修室（たいよう）

（住所：世田谷区若林5-38-1）

本日と同じ

個人でできる取り組みを実践してみる

4つのテーマの読み替え方（人それぞれ違っていてもOKです！）

テーマ① 住宅への太陽光発電設備の設置促進

→1度載せてしまえば昼間はタダの電気が使い放題！

→夏に気兼ねなく冷房をガンガン効かせよう！

→停電の時も電気が使える安心感！

テーマ② 再エネ電気への切替え促進

→自分の家の屋根に太陽光がなくても自然

→賢く電気を使えば電気代が安くなるのか

テーマ③ 住宅の省エネ改修促進

→断熱・気密工事は1度やれば冬暖かく夏

→省エネ設備（特に給湯機）に更新して電

テーマ④ 区民の省エネ行動変容の働きか

→ムダのある生活がなんかイヤ ミニマム

→効果のある省エネ行動で電気・ガスをナ

家の新築・改修でできる本格的な対策

熱と空気の勝手な出入りを防ぐ

断熱・気密



少しの電気です室内を健康・快適

高効率



自然エネでタダの電気

太陽光発電

健康快適で電気代も安心を実現する
新築ならキレイにコスパよくでき
既存住宅でも性能向上リノベが



家の工事をしなくてもできる手軽な対策

まずは
電気・ガス・水道の
検針票を確認！



長時間使う
冷蔵庫や照明を
省エネ型に買替



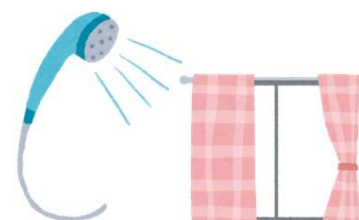
温水便座のヒーター
冬以外はOFF！



給湯器
故障したら
高効率形に



節湯は
節水にもなり
コスパ良！



カーテンで
冬の断熱
夏の遮熱

エコロジーな電気に
切り替えもGOOD！



- ✓ アンケートにご協力をお願いします。
（スマートフォン利用の場合の回答期限：2月19日〔水〕）
- ✓ 名札は外してテーブルに置いたままでお願いします。
- ✓ この場で謝礼をお渡しします。
おかけになったままお待ちください。
受取票への記入をお願いします。